

電験三種を学ぶ・生かす

発売日 2018年10月1日(月)

広告申込締切日 2018年9月3日(月)

記事原稿・
広告原稿データ締切日 2018年9月7日(金)

平成30年度の第三種電気主任技術者試験(電験三種)は9月2日(日)に実施されます。「新電気」誌では、年間を通して電験三種の受験者を強力にサポートしており、毎年試験直後の10月号においては詳細な解答・解説を掲載した付録を添付し、好評をいただいております。

10月号の発売時期は、来年度受験を視野に入れた読者にとって新たな学習のスタート月にもあたります。そこで今年度の10月号では、毎年、多くの合格者を輩出している教育サービスでの電験三種学習法などの紹介や、電気主任技術者の資格を生かした就職・転職方法など、これから電験にチャレンジする読者・見事合格した方をバックアップする記事を掲載いたします。また、これに合わせて、「電験三種を学ぶ・生かす」と題した広告特設企画を行います。電験三種を学ぶための学校・スクール・講座、また電験資格を生かすための情報ソースや、人材を募集している会社などを、1/3、1/2頁サイズの紹介記事広告としてまとめ、読者の皆さんに有益な情報として提供してまいります。

この機会に「新電気」への広告掲載をご検討いただければ幸いです。

■料金・記事原稿

●1/3頁サイズ：50,000円(税別)

200~300文字程度のテキスト&画像 1、2点

●1/2頁サイズ：80,000円(税別)

300~500文字程度のテキスト&画像 1、2点

◎10月号に純広告(通常の広告)を掲載いただいた場合は、本企画への1/3サイズ紹介記事広告掲載は、無料サービスとさせていただきます。純広告をご検討いただける場合には別途媒体資料をご参照ください。

◎組版・レイアウトは弊社にて行います。クライアント様には校正にてチェックいただきますので、ご了承ください。

広告対象

- 電験三種受験対策の各種講座 [学校・スクール・セミナー/通信講座/学習教材など]
- 電験三種関連の仕事情報・キャリアアップ情報・転職情報/他

お問合せ・お申込みは下記まで

リード記事サンプル(2017年10月号より)

広告企画 電験三種を「学ぶ・生かす」

すべてを基礎から始めよう

木越先生が教える 電験三種合格法

取材・文 編集部

電験三種の勉強方法と、その資格を活用できるフィールドを指南するスペシャル企画「電験三種を「学ぶ・生かす」」。まずは、電験三種を「学ぶ」からスタート。
今回は、現在、電験三種の受験準備に携わっている木越俊敏先生を指南役として、電験三種に合格するための勉強法について詳しく紹介する。



木越 俊敏 (きごし やすあき)
1979年、秋田県・府中高等学校入学。変電制御設計、最後の9年間は事業所の電気主任技術者を担当。2015年から日本電子専門学校の特任講師、企業派遣講師などの電気工学と電験三種、三種の勉強を行っている。電験三種、エネルギー管理士、1級電気工事士管理技士などを取得。電気学会、電気設備学会、日本電気技術者協会に所属。

電験三種とは
高校の普通科出身の人や、あまり電気について勉強してこなかったという人もいますので、まずは電験三種の概要について説明します。
電験三種は、理論、電力、機械、法規の4科目に分けて試験が行われます。大きな特徴として「科目別合格制度」があり、3年間で4科目に合格すれば第三種電気主任技術者の免状が取得できます。

科目別合格制度もあるので簡単な試験と思われるかもしれませんが、とても難しい試験です。電気関係の試験は「第一種、第二種電気工事士」「消防設備士」などいくつかあり、合格率は30~70%程度です。それに対して、電験三種は合格率が約10%、競争率という10倍という厳しい試験です。
資格試験のなかには、週1、2回勉強で合格できるものもありますが、電験三種は競争率が10倍なので、平均的な勉強をしたので



Ⅱ | 新電気 / 2017.10

広告企画 電験三種を「学ぶ・生かす」

求められる「提案力」

再エネ分野で電験三種を生かす

取材・文 編集部・協力 東京電設サービス株式会社

電験三種を「生かす」ことができる仕事は何かあるだろうか。電気設備の保守管理が可能であることはご存じかと思うが、ビル、工場、商業施設、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー、発電所など、ひとくりに電気設備といっても多種多様であり、求められるスキルも違ってくる。
今回の「生かす」のパートでは、太陽光発電の保守管理業務を手がける東京電設サービスの生井第一氏に、具体的な仕事の内容や必要な資格について話をうかがった。

太陽光発電所の保守管理に必要なスキルとは？

再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)を受け、急速に普及した太陽光発電所。これらの保守管理も電気主任技術者の重要な仕事のひとつだが、どのような業務で、どんな技術が必要となるのだろうか。
「当社は太陽光発電所の保守管理を外部委託という形で請け負っています。主な業務は定期点検(月次、年次、精密点検)や施工時の立ち会い、官庁などの立ち入り検査の対応、トラブル対応などです」
月次点検とは、1か月に1度または2か月に1度(条件により異なる)、停電せずに行う点検である。目視による外観点検や発電状況の確認が主となる。また、年次点検は1年に1度、停電して行う点検である。月次点検の点検項目に加え、絶縁抵抗測定、漏れ電流測定、接地抵抗測定、継電器動作特性試験などを行う。そして、精密点検は、通常の点検結果を基に、必要に応じてより詳細な点検を行う。
これらの業務では、各測定の方法や太陽光発電所を構成する電気設備の知識が必要となる。具体例を挙げると、太陽光パネルの発電原理や等価回路、パワーコンディショナ(PC)に用いられているインバータなどのパワーエレクトロニクス、売電に関係する系統連系などの知識である。これらをベースとしたスキルがトラブル対応には必要不可欠である。
「トラブル対応は、一番難しい業務です。事故や異常が発生したとき、迅速に処理できる技術や異常の兆候に気づき、事故を未然に防ぐ管理能力が求められますから」
発電量の低下や売電の停止は損失につながるため、早急な対応が求められる。しかし、トラブルの内容も原因も千差万別。発電量が低下しているからといって、必ずしも太陽光パネルの問題があるわけではない。接続コネクタが断線していることもあれば、PCSの制御や冷却ファンに問題がある場合もある。限られた時間のなかで、こうしたトラブルを解決するには豊富な知識とロジカルな思考能力が必須となる。さらに、求められるのは技術力だけではない。
「コミュニケーション能力は不可欠です。太陽光発電所の設置者(オーナー)に点検結果を説明したり、不具合があった場合はどこが原因で、何が起きて、どう処理したかを報告しなければなりません。報告書も提出しなければならぬので、文章力も必要になってき

Ⅵ | 新電気 / 2017.10

紹介記事広告掲載イメージ(2017年10月号より)

SAT株式会社

DVD+スマホでいつでもどこでも学習できる SAT電験三種パーフェクト講座

H29年度実地前講習DVDも期間中に資料請求された方全員にプレゼント!

1/2 サイズ

10月31日(火)まで!

2018年度版SAT電験三種講座はSAT史上最高の出来です。基礎から最短で合格ラインに到達できます。まずは、資料請求して期間限定のプレゼントをお楽しみください!詳細な資料を送らせていただきます。なお、当社では資料請求された方へ電話営業などは一切いたしませんので、ご安心ください。またプライバシーマークを取得していますので、個人情報も厳密に管理しています。在庫がなくなる前に今すぐ資料請求を!

https://www.denken3-co.info/(SAT電験三種検索)

TEL: 03-6310-1665(10:00~16:00) 1日限り特価(お祝い金付) 資料請求: 本紙 E-Mail: info@sat.co.info

株式会社電設アカデミー 電気技術教育グループ

翔泳社アカデミーの電験三種講座

「電験三種合格特別養成講座 フルサポートコース」は、すべての受験生の懸念を解決しました!

- 誰にでも習得を可能にした「独自の電験攻略メソッド」
- 重要ポイントに絞った「合格に導く充実の教材」
- 学習がスムーズにできる「サポートシステム」

SEAcademy

さらに、あなたの実力を効率よく伸ばし、最短で合格できる秘訣を知りたい方は「資料請求」や「お電話にて」お問い合わせください。

お問い合わせ【無料相談】0120-37-8259
受付時間: 平日10:00~18:00(土日、祝日を除く)

総合通信講座: 電験三種合格特別養成講座、第二種電気工事士短期合格講座、第一種電気工事士短期合格講座

TEL: 0120-37-8259 E-Mail: denken3@se-academy.com URL: https://www.denken3.com/

資料請求 No.024

新電気 / 2017.10 | IX

広告企画 電験三種を「学ぶ・生かす」

東京電設技術教育センター

●講座は電験受験講座(一、二種、三種)、実習を主体とした実務講座(受電設備の保守と試験、リレーシークンス、シーケンサ(PC)を解説しています)

1/3 サイズ

●講師は専任講師【保有資格: 第一種電気主任技術者・技術士(電気)・エネルギー管理士(電気)】

●平成30年度の電験受験対策講座は入門講座(二種、三種)を11月から開始します。

※詳しくはHP「東京電設技術教育センター」で検索、または、事務局までお問い合わせ下さい。

東京電設技術教育センター 事務局
〒132-0024 東京都江戸川区-2-23-3-2-38(都営浅草線-23駅徒歩2分)
TEL: 03-5662-0222 E-Mail: info@denkiyo.co.jp URL: http://www.denkiyo.co.jp/

資料請求 No.025

東京電子専門学校

技術革新にも対応できる強電エンジニアを養成!

本校は昭和21年創立以来、「電子系」の専門学校として多くのエンジニアを輩出し、各企業の責任者や人事担当者から高い評価を得ています。本校の「電験工学科」は、新卒生からスタートし、専攻の「電験三種」を主軸とし、「電験三種」の取得を目標として、1年間で「電験三種」の取得を目指します。

1/3 サイズ

体験入学日程 10/22(日)、11/26(日) ※休日、学習期間毎、10/28(土)、29(日)

東京電子専門学校 入学相談室
〒170-8418 東京都豊島区 豊島3丁目6-1 TEL: 03-3982-3131 URL: http://www.tokyo-ec.ac.jp

TEL: 03-3982-3131 URL: http://www.tokyo-ec.ac.jp

資料請求 No.026

東京電子専門学校 電験三種専門講座

●名古屋工業学院専門学校は、昭和27年に創立された6分野22科を設置する工業系の総合専門学校です。電気工学科では、実務教育に力を入れ、電験三種をはじめ、(第一種・第二種)電気工事士およびエネルギー管理士などの資格取得に力を入れており、毎年全国トッププラスの結果をあげています。

1/3 サイズ

●平成28年度の実績(資格) 第一種電気主任技術者 1名
第二種電気主任技術者 1名
エネルギー管理士 1名
第一種電気工事士 165名
(就職) 中電協加盟(一部)各電気保安協会、出光興産、JR東日本、川崎重工、ヤマハ発動機、キトーエニックス、アイシン重信、イオンデベロッパー、新生テクノス、などほか多数。

TEL: 052-681-1311 E-Mail: nkcinfo@denpa.jp URL: http://www.denpa.ac.jp/

資料請求 No.027

X | 新電気 / 2017.10